学校便り　第１号

はばたき

発行元
帯広市西 25 条南２丁目７番地８
北海道帯広聾学校
(電話・ＦＡＸ) ０１５５―３７―２０１７
(mail) obihirorou-z0@hokkaido-c.ed.jp
(HP) http://www.obihirorou.hokkaido-c.ed.jp
発行　令和６年４月 26 日(金)

出会いに感謝し、ウェルビーイングな学校づくりにチャレンジします

北海道帯広聾学校長　二階堂　洋子

８年ぶりに帯広聾学校に戻ってきました、校長の二階堂 洋子（にかいどう　ようこ）と申します。当時は教頭として本校に ２ 年間お世話になりましたが、素直で明るい子ども達、温かくて協力的な保護者・地域の皆様、前向きで熱心な教職員に囲まれ、大好きな学校・地域でした。大好きで素敵なこの学校・地域でまた働けることを大変幸せに感じています。

人は出会うべきときに出会うべき人やものごとに出会うと言われます。人や仕事も、そしてこの帯広聾学校にも、みな何らかの意味をもって出会っているのだと思います。自分の可能性を広げて成長するチャンスを生かすも生かさないも自分次第です。この偶然であり必然の出会いに感謝しながら、皆様と共に歩んでいきたいと思っています。

４ 月 ８ 日には令和６年度の入学式・始業式を久しぶりにご来賓の方々にも見守っていただきながら執り行われました。幼稚部２名、小学部１名の新入生を迎え、幼児児童生徒 15 名で明るく温かい雰囲気の中スタートすることができました。本校の学校経営方針やグランドデザインなどは今後、学校ホームページをご覧いただければと思いますが、今年度の重点の中に新たに「ウェルビーイングな学校づくり」が設定されています。「ウェルビーイング」とは「よいあり方」、そこから「持続的な幸せ」を意味します。「子ども達が幸せな未来を歩んでいけるようになる」、「幸せに生きるための力をもった子ども達に育つ」ためには、まず大人が幸せな生き方を体現していく、子ども達に見せていくことが大切なのだと思います。「ウェルビーイングな学校づくり」にチャレンジし、教職員が『明日行きたくなる職場』、子ども達が『明日行きたくなる学校』、保護者が『通わせて良かったと思える学校』を目指します。教職員が最初にきているのは、先ほど「まずは大人が」と書きましたように、教職員が活き活きとした姿、幸せな生き方を見せることが、子ども達も活き活きと成長し、幸せに生きる力を育むことにつながると信じているからです。

令和 ６ 年度も全教職員が一丸となって、帯広聾学校の学校教育目標「自ら学び、よく考え、行動できる子ども」「自分の思いを豊かに表現できる子ども」「思いやりがあり、明るく元気な子ども」が達成できるように全力で取り組んでまいります。

保護者の皆様や地域の皆様、盲聾教育後援会、同窓会、本校に関わる全ての皆様、今年度も変わらぬ御理解と御支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

＊転任者紹介＊

①前任校　②出身地　③趣味・特技　④メッセージ

校長　二階堂（にかいどう）　洋子（ようこ）

①北海道室蘭聾学校

②日高町（日勝峠下りてすぐの山日高です。）

③旅行、舞台鑑賞（ミュージカル、演劇、コンサートなど）
北海道出身のシンガーソングライター、半﨑美子さんを応援しています。

④「人・酒・自然」が大好きです。そしてまた大好きな帯広聾学校、十勝に来ることができて、とても嬉しいです！これから一緒によろしくお願いします。

主任主事　管野（かんの）　敬（たかし）

①北海道中札内高等養護学校幕別分校

②札幌市

③資格取得

④特別支援学校は４校目ですが、聾学校は初めてです。
よろしくお願いします。

幼稚部　濱田（はまだ）　楓（かえで）

①北海道旭川聾学校

②東神楽町（旭川空港がある町です。）

③御朱印集め、珍しいお菓子を探すこと

④１年間、旭川聾学校の小学部で勤務していました。幼稚部は初めてでドキドキしていますが、たくさん学びたいと思います。よろしくお願いします。

中学部　丸山（まるやま）　修（おさむ）

①北海道札幌聾学校

②新潟県十日町市（ものすごい豪雪地域です。）

③ソルトルアーフィッシング、バドミントン、ソフトボール、写真撮影

④札聾の前は高等聾学校で勤務しておりました。小学部から高等部まで指導した経験を活かし、帯聾でも幼児児童生徒がより成長できるよう、サポートしていきたいです。よろしくお願いいたします。

中学部　髙野（たかの）　雅充（まさみつ）

①広尾町立広尾中学校

②芽室町

③映画を見ることと、食べることが大好きです。

④酪農家や調理師、塵芥などの様々な仕事を経験し、小さい頃からの夢であった教員になりました。特別支援学校での勤務は初めてになります。幼児児童生徒の皆さんにとって、学校生活が楽しくなるよう頑張りたいと思います。

専門支援員　八木（やぎ）　直美（なおみ）

①保育園

②安平町

③美味しいお店探し

食べること、飲むことが大好きです。帯広の美味しいご飯屋さん等を開拓中です。

④5 年間保育士として子どもたちと関わってきました。これからは聾学校の子どもたちと遊んだり、お話したりするのが楽しみです。ここでたくさん学ばせていただきたいです。これからよろしくお願い致します。